



## 人を繋ぎ、街を守る。 「繋がりをデザインする」

人が繋がるから、集う場所が必要になる。建物ありきではなく、人を主役にした設計を提案するNIDO一級建築士事務所。建築士として、地域人として、その活動の軸となるマインドを語ってもらった。

### NIDO一級建築士事務所

#### 地元・結城で受け継がれる、 人の集いと郷土愛

NIDO一級建築士事務所の代表である飯野勝智さんは、結城で7代続く左官職人の家に生まれた。幼いころから父や祖父の背中を見て、地域に根付いた商売の営みを学ぶ。結城の街中に残る、ご先祖様の仕事の跡。NIDOはその意志を脈々と受け継ぎ、結城を中心に多方面に活動している。

「建築士の仕事とは、人と人を繋ぐこと。人の繋がりが集う場所を求める。集う場所が必要になったとき建築が生まれる」建物があるから集うのではない。いつも主役は人なのだ。

人と人を繋ぐことを大切にするNIDOの建築スタイルは、まずコミュニケーションからはじまる。多くのクライアントにとって、家の建築は人生の一大イベント。あれもこれもと想いがあふれ出すものだ。コミュニケーションを重ねることで、そのひとつとなり、暮らしの様子、大切なことを理解し、シンプルに整え、設計に落とし込んでいく。

#### 暮らしをシンプルに整える。 NIDOの建築スタイル

デザインには足し算と引き算がある。シンプルに整えるとは、日本建築に観られる「引き算のデザイン」に通じ、その中で新しいものを引き出す感性がとても重要だと飯野さんは語る。結城の街並みに観られる見世蔵などの日本建築からもインスピレーションを得て、クライアントの要望や想いを設計に落とし込んでいるそうだ。

「時間がかかっても、家を建てることを共同作業と思ってもらえるまで関係性を深めたい」大手ハウスメーカーとは違う距離感こそが、地域に根付いた建築士のあり方だ。

このマインドは、建築士だけに留まらず、地域活動『結プロジェクト』へと繋がっていく。『結い市』『結おのおと』など多くのイベントが企画され、現在まで結城を活気づけている。古き良き結城の街並みと、いま生きる人々が、NIDOの仕掛けで交錯する。次の企み何だろう。どんな仕掛けが現れるか注目したい。

### 会社情報

NIDO一級建築士事務所 飯野勝智 住所:茨城県結城市結城183Coworking & café yuinowa 2F  
WEB :<http://nido-arch.com/>

ことばを紡ぐゼミ

仕事の作り方を体感するライティングゼミ